

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	令和元年12月26日
【会社名】	株式会社ファルコホールディングス
【英訳名】	FALCO HOLDINGS Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 安田 忠史
【本店の所在の場所】	京都市中京区河原町通二条上る清水町346番地
【電話番号】	075(257)8585
【事務連絡者氏名】	執行役員管理室副室長 大馬 久幸
【最寄りの連絡場所】	京都市中京区河原町通二条上る清水町346番地
【電話番号】	075(257)8585
【事務連絡者氏名】	執行役員管理室副室長 大馬 久幸
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

令和元年12月25日

(2) 当該事象の内容

平成31年2月3日に、当社連結子会社 株式会社ファルコバイオシステムズ総合研究所にて火災事故が発生いたしました。今般、当該事象に関して保険会社より、同研究所の建物及び構築物・設備什器等の甚大なる損害に対する火災保険金の提示を受けました。これに基づき令和2年3月期第3四半期の連結決算において約19億円を受取保険金として特別利益に計上する予定であります。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、令和2年3月期第3四半期の連結決算に受取保険金約19億円を特別利益として計上する予定であります。

以 上